

公益社団法人愛知県医師会 第1回(定例)理事会議事録

開催日時：平成31年4月11日(木) 午後2時30分～午後5時00分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政 市川朝洋 杉田洋一

理事／伊藤健一 加藤雅通 西山 朗 榎尾富二 樋口俊寛

纈纈雅明 細川秀一 野田正治 林 義久 浅井清和

湯澤由紀夫 田那村 收 小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 野口良樹 横井 隆

代議員会議長／服部達哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／大輪芳裕

議事録作成者 加藤結花

※野口監事、離席のため、承認事項6については出席者23名(うち理事18名))にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人半田市医師会(会長 竹内一浩)主催のBLS&AED講習会〔5/11(土)・11/9(土)〕の共催について

②一般社団法人愛知県歯科医師会(会長 内堀典保)主催の2019年度「歯と口の健康週間

(歯の健康センター)」の後援について

③日本交通医学工学研究会(会長 金森 等・理事長 服部秀雄)主催の第28回日本交通医学工学研究会学術総会〔7/15(月・祝)〕の後援について

④スポーツドクター愛知県連絡協議会(会長 井戸田 仁)主催の2019年度スポーツドクター愛知県連絡協議会研修会〔7/20(土)〕の後援並びに会場使用について

榎尾理事より説明され、上記1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

(2)NPO法人セルフメディケーション推進協議会(実行委員長 大嶋耐之)主催の学術フォーラム2019〔10/6(日)〕の後援について

榎尾理事より説明され、標記学術フォーラムの後援が承認された。

(3)肺音(呼吸音)研究会(代表 工藤翔二：公益社団法人結核予防会理事長)主催の第9回肺聴診セミナー〔11/10(日)〕への後援について

榎尾理事より説明され、標記セミナーの後援が承認された。

(4)地球温暖化防止対策(クールビズ)の実施について

榎尾理事より説明され、本会役員は6月1日(土)から9月30日(月)まで、本会事務局は5月1日(水)から10月31日(木)まで実施することが承認された。

(5)平成31年度愛知県医師会諸会議日程(案)について

榎尾理事より説明され、理事会、県下医師会長等協議会、代議員会、日医代議員と本会役員との合同協議会等の開催日が承認された。

(6)第184回(定例)代議員会〔6/15(土)〕の次第について

榎尾理事より説明され、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～7の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

樋口理事より、No.6「2019年度愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)講演会(第2回)」の開催場所について、名古屋工業大学が新たに建て替えたホールであると説明された。柵木会長より、場所、駐車場の有無等の確認をし、周知していただきたいと依頼された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	6/7(金)	学校関係者向け 小児救急に関する研修会	9階大講堂	細川理事 額額理事

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
2	6/18(火)	2019年度第1回小児救急連携体制協議会	804会議室	細川理事 瀬瀬理事
3	6/23(日)	小児在宅医療推進企画委員会	5階医師連盟会議室	野田理事 林理事
4	6/27(木)	四大学連絡協議会	ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋	湯澤理事 大輪理事
5	7/11(木)	「現代医学」誌編集委員会	5階医師連盟会議室	湯澤理事 大輪理事
6	7/27(土)	2019年度愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)講演会(第2回)	名古屋工業大学 NITech Hall	樋口理事 渡邊理事
7	11/11(月)	医療従事者向け 小児救急に関する研修会	9階大講堂	細川理事 瀬瀬理事

3. 委員会委員の委嘱について

(1) 勤務医部会の幹事変更について

伊藤理事より説明され、秋山清次先生(済衆館病院元院長)から川崎晋吾先生(同院長)、西田 勉先生(豊川市民病院元院長)から松本 隆先生(同院長)、井本正己先生(刈谷豊田総合病院元院長)から田中守嗣先生(同院長)への幹事変更が承認された。

(2) 愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会委員の変更について

伊藤理事より説明され、医療福祉計画課三島正樹氏から医務課三寄章司氏への変更が承認された。

なお、この変更は愛知県の人事異動に伴う変更であると補足された。

(3) 社保指導委員会委員の増員について

加藤理事より説明され、愛知県整形外科医会からの依頼による委員1名(高松浩一先生)の増員が承認された。

(4) 警察部会幹事会委員の変更について

細川理事より説明され、8名の委員の変更が承認された。

なお、現在副部長が5名いるため、中川副部長の辞任に伴う補充は行わないと補足された。

4. 愛知県勤務医師生活協同組合の行う講演会〔6/19(水)〕の共催について

伊藤理事より説明され、標記講演会開催にあたり、愛知県勤務医部会が共催することが承認された。

5. 2019年度地域別救急・災害医療対策推進事業補助金配分(案)・診療科別救急・災害医療対策推進事業費補助金配分(案)について

細川理事より説明され、地区医師会及び分科会への補助金配分額(案)が承認された。柵木会長より、補助金事業は会計監査院の対象となるので、用途等については問題になることのないようお願いしたいと依頼された。

6. 四師会による災害時の医療救護活動に関する協定書(案)について

細川理事より説明され、愛知県医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会による災害時の医療救護活動(JMAT及び受援される場合も含む)に関する協定書を締結することが承認された。

また、調印式等は実施しない予定であると説明された。

7. 小児在宅死亡例検討ワーキンググループ(仮称)の設置について

野田理事より説明され、名古屋大学医学部附属病院救急科の沼口敦病院助教が研究されているチャイルドデスレビューについて、在宅医療を受けていた小児の死亡例を評価・検討する場として、小児在宅医療推進企画委員会に標記ワーキンググループを設置することが承認された。

—協議事項—

8. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明され、豊川市医師会より申請があった入会金の徴収猶予申請が承認された。

9. 会費の減免申請について

西山理事より説明され、名古屋市医師会、半田市医師会、岡崎市医師会、西尾市医師会より申請があった5名の会費の減免申請が承認された。

10. 「学校欠席者情報収集システム」を愛知県医師会事業にすべきかについて

浅井理事より、2013年より日本学校保健会が運用している「学校欠席者情報収集システム」を県医師会事業に加えていただきたいと春日井市の医師から要望があったと説明された。全国的に導入が進んでいるシステムであり、導入コストもかからず、感染症発生動向も予想できるサーベランスシステムであるが、主な問題は、日々の入力を学校職員が行うため、大変な労力が必要となることである。また、小中高の運営主体は行政であり、県医師会からの要望であっても賛同が得にくいと考えられると報告された。柵木会長より、メリットのあるシステムではあるが、教育委員会に対して参加協力依頼に留め、また、地区医師会へはシステ

ムへの参加協力を促す程度とし、県医師会事業で実施するものではないと思われると結ばれた。

1 1. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第1回常任委員会懇談会〔3/30(土)〕について

(中部医師会連合主催：東京芝「とうふ屋うかい」)

柵木会長より、日本医師会代議員会の対応について説明され、協力を依頼されたと報告された。

2. 第144回日本医師会臨時代議員会〔3/31(日)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、内容については冒頭挨拶で話したため割愛すると説明された。

また、藤副議長へ代議員会当日の様子について意見を求められ、今の医療情勢の問題点等について各県非常に勉強されており、意義のある代議員会であったと述べられた。

3. 中部医師会連合第10回常任委員会〔4/3(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、2019年度の中部医師会連合特別委員会が、①社会保険特別委員会、②地域包括ケア(介護保険から名称変更)特別委員会、③医師確保対策特別委員会に決定されたと報告された。①②は常設委員会、③は適宜変更されると補足された。第145回日本医師会定例代議員会への代表質問は、石川県、富山県に決定された。また、当面の医療問題については、保険医の取消について問題提起し、一旦取消されると5年間は再登録ができない現状を、内容によりグラデーションを付けたらいかかと提案し、特に強い意見は出なかったと報告された。

加藤理事より、中部医師会連合社会保険特別委員会で議題として取り上げても良いか確認し、柵木会長より協議するよう依頼された。

4. 都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会〔4/4(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

西山理事より、産業医の組織化について、最近の産業保健行政の動きを踏まえて(労働衛生課長)、産業医の組織化に伴う方策と取組みスケジュールを踏まえて(日医常任理事)等の報告がなされた。

また、認定産業医に関する組織活動実態調査アンケート結果では、日本医師会で嘱託産業医を選任する必要がある事業場からの受入れ窓口設置の検討を希望する声が多かったと報告され、今後はマッチングまでできるような職業紹介を目指していきたいと結ばれた。

【本会関係会議について】

5. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔3/26(火)〕について

て

(6 階研修室)

樋口理事より、事例報告・検討(平成 31 年 2 月分) 新規事例 114 件(No.18-924～18-1037) 継続相談 46 件 総計 164 件(歯科 4 件)。専門委員対応事例「自己導尿をしていないのに、在宅自己導尿指導管理料を取られた」「手術に問題があった医療機関へ話し合いと謝罪を求めたい」の 2 件について検討を行ったと報告された。

6. 愛知県医師会会員相談窓口第 3 回事例検討会 [3/27(水)] について

(5 階医師連盟会議室)

樋口理事時より、案件 72 件(うち診療報酬に関する相談 48 件)について報告され、過去に類似した事例がないものについて協議した。また会員相談窓口事例検索システム掲載する事例(2018 年度分)について検討を行ったと報告された。

7. 健康教育委員会 [4/3(水)] について

(801 会議室)

(瀬瀬理事)(細川理事)

瀬瀬理事より、健康教育講座 [平成 31 年 9 月～平成 32 年 3 月分] の講師、平成 31 年度地域健康づくり指導事業(補助事業)の予算配分、平成 31 年度健康教育講座地域開催(委託事業)、あいち健康ナビ「健康コラム」執筆者について協議し、あいち健康ナビの広報について意見交換を行ったと報告された。

8. 救急委員会 [4/2(火)] について

(7 階研修室)

細川理事より、救急・災害医療対策事業及び予算、地域別・診療科別救急・災害医療対策推進事業費補助金分配等について協議を行った。また、JMAT 研修、小児救急電話相談事業運営協議会、救急業務高度化推進協議会、災害医療協議会、救急搬送協議会等について報告された。また、3 月 10 日(日)に開催されたマラソンフェスティバルナゴヤにおいて、今回は AED 事案はなかったと補足された。

9. 災害時医療救護活動における検討会 [4/4(木)] について

(7 階研修室)

細川理事より、本会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、健康福祉部保健医療局医務課、医薬安全課の計 11 名にて愛知県の四師会による災害時の医療救護活動に関する協定書締結に向けて協議を行った。また、平成 31 年度愛知県・豊橋市総合防災訓練への参加について検討を行ったと報告された。

10. 男女共同参画委員会 [4/4(木)] について

(801 会議室)

小出理事より、会の冒頭で市川副会長より挨拶があり、その後、日本医師会第 2 回男女共同参画委員会についての報告がなされた。また、愛知医科大学で開催さ

れる医学生、研修医等をサポートするための会について、仙台で開催される第15回男女共同参画フォーラムについて協議を行った。話題提供では、医師の働き方改革について、医師年齢別変化について等、活発な議論が交わされたと報告された。

1 1. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo. 1、No.2の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

また、加藤理事よりNo.2については、5月8日(水)及び6月6日(木)の2回の開催を予定していると発言され、柵木会長より、出席できなかった会員のためにさらに1回増やすよう依頼された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	3/26(火)	第3回日本医師会認定健康スポーツ医学再研修会	90名	田那村理事 浅井理事
2	4/4(木)	平成30・31年度社保集団指導講習会並びに医療安全説明会	226名	加藤理事 大輪理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 2. 愛知県医療審議会〔3/27(水)〕について

(愛知県主催：愛知県図書館)

柵木会長より、医療審議会5事業等推進部会の所掌事務の見直しについて説明され、4月より、域医療対策協議会が発足し、従来の愛知県医療審議会が地域医療対策協議会に改組することについて承認されたと報告された。

1 3. 第2回愛知県地域医療支援センター運営委員会〔3/27(水)〕について

(愛知県主催：愛知県図書館)

柵木会長より、現在、愛知県の地域枠は32名であるが、今後、32名の地域枠をどうするかが問題となっていくと説明された。2020年～2021年度は現状維持の32名を継続していくが、2022年度以降は未定であり、今後の検討課題であると報告された。地域医療支援センター運営委員会、5疾病5事業推進部会の中の医師確保対策事業、専門医に関する事業、この3つの組織が地域医療対策協議会に含まれることとなったことを念頭に置いていただきたいと結ばれた。

1 4. 名古屋北・東・南西地域産業保健センター合同運営協議会〔3/13(水)〕について

(名古屋北・東・南西地域産業保健センター主催：名古屋市医師会館)

西山理事より、平成30年度名古屋北・東・南西地域産業保健センター事業実績等について、健診結果についての医師の意見聴取、長時間労働者面接指導、高ストレス者面談指導、健康相談については昨年度より増加傾向にあるが、事業場訪問

がまだまだであると説明された。その他、日医の方針転換(産業保健医会による産業医の組織化)について説明され、当地区も登録産業医を増加すべき努力を請うべく情報提供したが、反応は殆どなかったと報告された。

15. **全国医師会医療秘書学院連絡協議会平成30年度第2回常任委員会並びに第2回運営委員会〔3/30(土)〕について**
(全国医師会医療秘書学院連絡協議会主催：フクラシア浜松町)
樋口理事より、13県(15校)の代表が集まり、第2回目の委員会が東京で開催され、平成30年度の会務報告、会計報告、試験委員会について話し合いがなされたと報告された。試験結果は受験生398名、合格者は283名(合格率71.1%)であった。また、現在の幹事県は宮崎県、平成31年度は岡山県であると報告された。
16. **第2回愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会〔3/25(月)〕について**
(愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会主催：愛知県三の丸庁舎)
瀬瀬理事より、3月25日に第2回アレルギー疾患医療連絡協議会が開催され、昨年度の報告と今年度の方針について協議した。医療に関する調査結果から海部・西三河北部・西三河南部東・西三河南部西の医療圏では、人口比に対する専門医療機関が少ないとの結果を得たと報告された。
17. **平成30年度愛知県小児救急電話相談事業運営協議会〔3/25(月)〕について**
(愛知県主催：愛知県社会福祉会館)
細川理事より、小児科医会が輪番で行っていた事業であると説明され、相談件数は年々増加しており、対応できない件数が対応件数を上回っている現状等についての報告があったと説明された。また、県内各市町村の事業周知に関する取り組み状況の調査結果、平成30年度委託事業者運営体制について、小児救急電話相談制度管理取組み状況調査について報告された。
18. **平成30年度愛知県災害医療協議会〔3/26(火)〕について**
(愛知県防災局主催：愛知県図書館)
細川理事より、地域災害医療対策会議の所管区域の見直しについて、局地災害発生時におけるDMAT出動要請について、「ラグビーワールドカップ2019」において災害が発生した場合における災害拠点病院の協力体制について、愛知DMAT設置運営要領・愛知DMATに関する協定の見直しについて協議が行われたと報告された。
19. **平成30年度第2回愛知県救急搬送対策協議会〔3/26(火)〕について**
(愛知県防災局主催：愛知県自治センター)
細川理事より、傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準の改正について、搬送状況を踏まえた見直し案が事務局より提示され、承認されたと報告された。続いて精神疾患(身体合併症を含む。)の検証調査について報告された。

20. 平成30年度愛知県ドクターヘリ運行調整委員会・運航調整実施部会〔3/27(水)〕
について

(愛知県ドクターヘリ運航調整委員会(愛知医科大学病院)主催：

東京第一ホテル錦)

細川理事より、ドクターヘリ運航要領の一部改正点について周知された後2018年の運航実績について、2017年と比較すると出動件数が89件増加したこと、覚知から治療開始までの所要時間の年次推移等の報告があった。また、ドクターヘリの安全運航のための取組について、インシデント/アクシデント分類表(案)等が提示されたと報告された。

21. 愛知県介護支援専門員支援会議〔3/26(火)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

野田理事より、ケアマネ合格者数が受験資格要件の厳格化により大幅に減少したため、ケアマネ研修については、講師の確保は困らなかったと説明された。しかし、管理者要件を3年間の経過措置後ケアマネに限定することになったため、主任ケアマネ研修は昨年と同様であった。また、受験者数の減少でケアマネ試験の収支が赤字となることから、試験手数料等を値上げする方針となったと報告された。

22. 一般社団法人愛知県労災指定医協会平成31年度第1回理事会〔4/4(木)〕について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：802～804会議室)

棚村理事より、事務局職員の交替について説明された。平成30年度第4回常任理事会の報告と会計検査院実地検査と被保険者の資格及び報酬に関する事業場調査につき説明され、第7回定時総会に向けて理事会の承認事項の確認がされたと報告された。

23. 平成30年度第2回愛知県子ども・子育て会議〔3/26(火)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

小出理事より、我が国にとって喫緊の課題である少子化に関する、5年に1度の県民意識調査結果について事務局より概要報告があり、現状分析に関して議論した。現実的に2極化している経済状況において、愛知県は全国的には裕福な県であるが、昨今では世帯年収の格差も大きくなってきており、世帯ごとに生活実態や教育等の価値観や希求するものも多様化してきていることを踏まえ、今後はより多彩な政策に結び付ける必要があるのではないかと、との意見が出されたと報告された。

【その他事項について】

24. 第30回日本医学会総会2019中部への事前参加登録の申請状況について

市川副会長より、現時点の登録状況の説明がなされた。現在の登録者数は4,264

名。本登録したもののキャンセルした者が14名。登録はされていても登録料の未納者が150名ほどいると報告された。

その他、4月27日(土)名古屋東急ホテルで開催される日本医師会・愛知県医師会共催懇親会について説明され、役員の出席を促された。

25. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成31年4月11日